

「見せる」「見える」、選ばれる大学 ～大学におけるCS向上～

2011年7月6日～8日
グループ:Project 8

大学における状況

20年前

- ・ 大学の受験戦争
- ・ 情報を自ら取捨取得

近年

- ・ 大学全入時代の突入
- ・ 情報が飽和

大学の中でどのように
行動をしたらいいのかわからない

学生の考え抜く力が低下
大学教育への不安や家族と相談する機会が喪失

親と子のそれぞれの不安

履修方法はこれでいいのだろうか...



学生

成績は大丈夫だろうか？
本人に聞きづらいし...

大学にちゃんと
行っているのかしら？

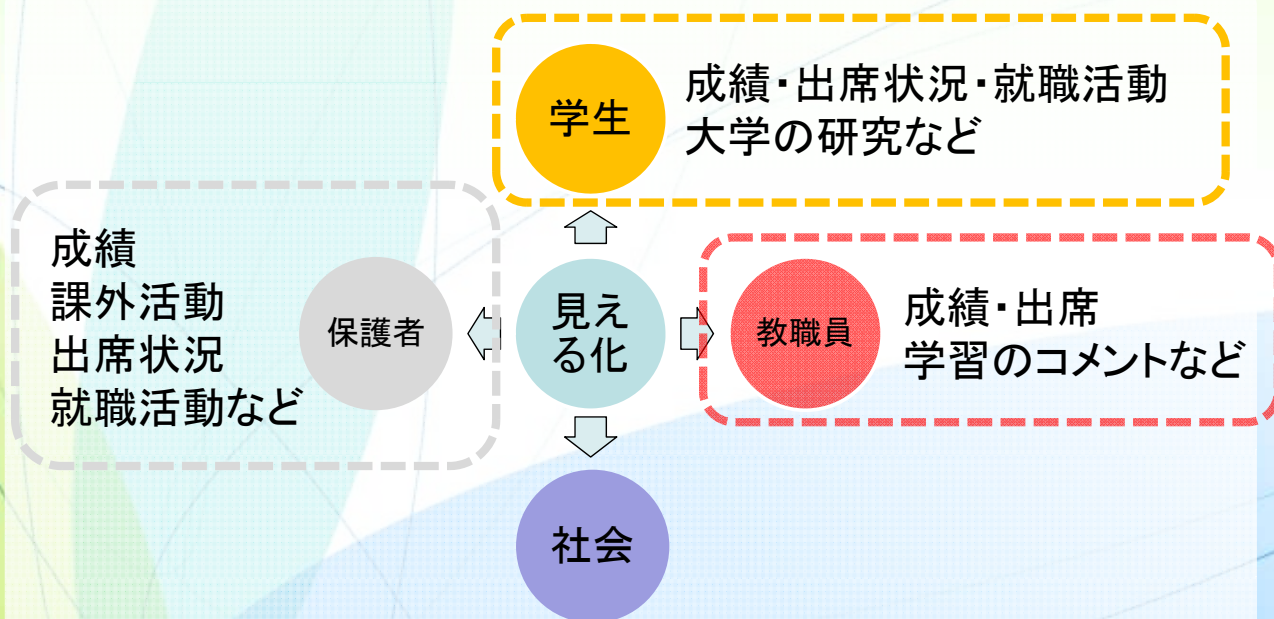


保護者

大学教育に対する不安解消のため
「見える化」を行う必要がある

B-1:Project8

大学における「見せる」「見える」情報とは



『親子満足プロジェクト』を提案・活用

B-1:Project8

『親子満足プロジェクト』—教職員

教員

職員

成績
出席状況
学習のコメント入力

課外活動
就職活動
学習のコメント入力

成績表・学生カルテ

情報の共有

教職員の協働

多面的サポート



B-1:Project8

『親子満足プロジェクト』— 学生

- ◆ 前学期の成績、学生カルテを確認
- ◆ 今学期・今年度の学習とキャリアの計画立案
ウェブで学生カルテに入力
- ◆ 教員(担任・ゼミ担当)と面談
- ◆ 面談後、学習計画修正(フィードバック)
- ◆ 授業の履修



学生

・成績表
・学生カルテ

・学習計画の立案・修正
・教員と面談

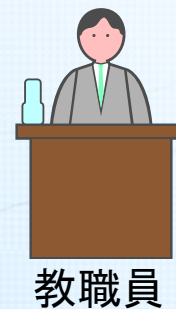
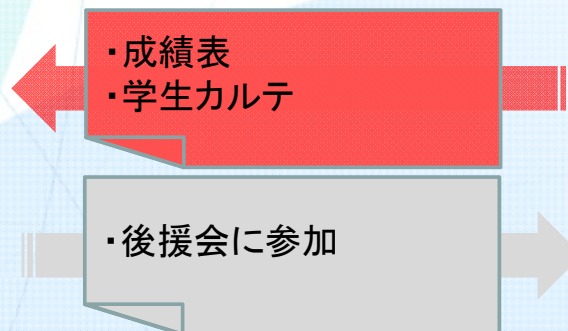
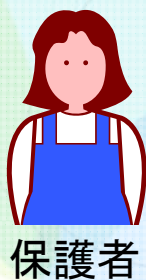


教員

B-1:Project8

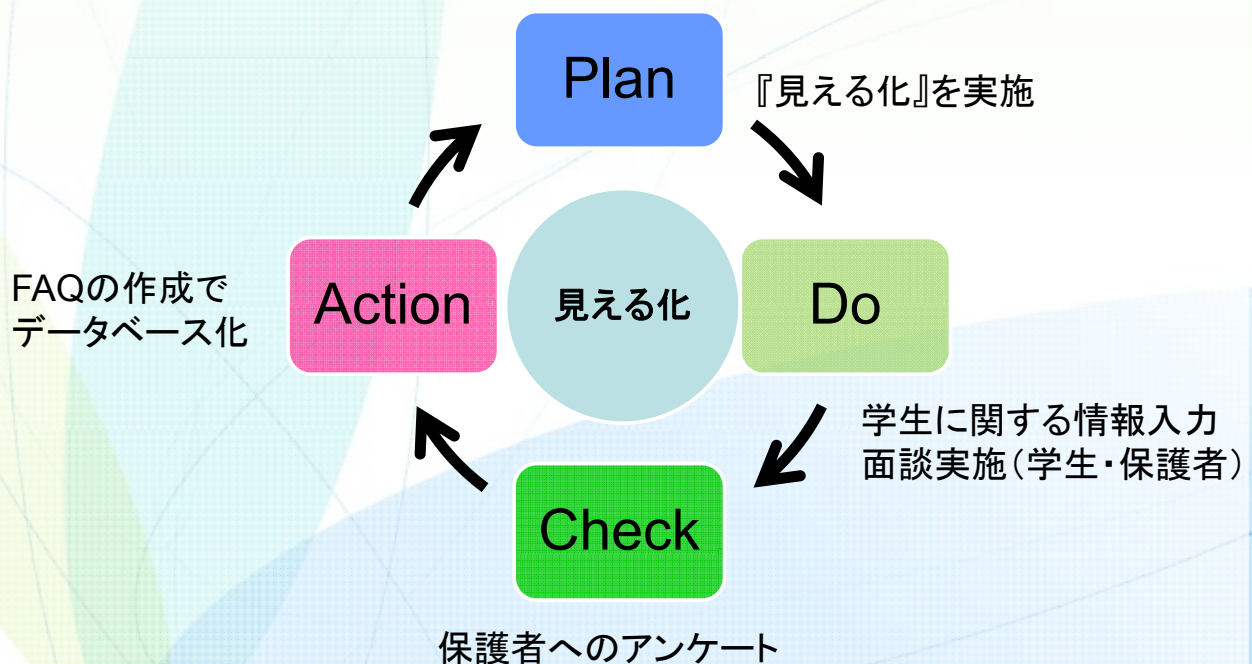
『親子満足プロジェクト』－ 親

- ◆ ウェブか郵送で成績、(入力済み)学生カルテを確認
- ◆ 後援会、相談会に参加で教員・職員と面談
OBも参加で、卒業後のキャリアパスのイメージアップ
(直接面談できない場合は、ウェブ・電話などで相談)



B-1:Project8

PDCAのサイクルにあてはめると・・・



B-1:Project8

まとめ 「見せる」「見える」で

- 計画立案の大切さを学ぶことで社会人基礎力アップ
- 小さな疑問は、FAQで解消
- OBの参加で学生のキャリアパスのイメージアップ
- 『親子満足プロジェクト』で不安解消
- 親子の会話のきっかけを作る
- 満足度アップで愛校心も育む

} 親子の
絆を確認

選ばれる大学

B-1:Project8

ご清聴ありがとうございます